

今年も大活躍、スキルアップも目まぐるしいアッサーからのレポートをご紹介します。

●ステマネレポート あっさー

2014年3月、浜屋敷でのMitungoライブステージ。昨年のブラッシュアップライブでお世話になった森さんが音響を担当する、その現場にご一緒させていただけることに。

通常舞台に立つと、マイクスタンドやケーブルは設置済。でも今回何もない所から、森さんの指示で組み立てです。

●ミキサーから繋げたケーブルは壁に這わせてステージ上へ→本番中のぬけ等アクシデントへの対応もありますが、「観客がひっかけて、ケガをしないよう」という配慮も感じました。

●マイクケーブルは、ミキサーから伸びている延長ケーブルのメスに取り付けてから、マイクのオスに繋げる→逆にマイクから繋げると、引っぱってマイクスタンドを倒す危険があります。昨年1月の森さんの音響講座で学んだ知識が、腑に落ちました。

●構成表とケーブルコネクタ、マイクにそれぞれ番号が振ってあったので、予想以上にスムーズに設置できました。誰が見てもわかりやすい事前準備をすることで、その後の音作りに時間をかけることができます。

当日は森さんの横に付くという経験を与えていただき、感謝しています。本当は「もっと色々質問してみよう！」と息巻いていたのですが、ステージを作り上げるその真剣な雰囲気は圧倒されてしまいました。でも、いつもとは違う立場から本番を肌で感じる事ができたのは、大きな収穫です。これから音響の本を読んだり、勉強したり、ステージで歌うごとに、あの時のある場面とつながり、しっかりした知識となっていくでしょう。皆さまにも様々な機会でも共有できればと考えています(コンデンサーマイクの取り扱いや、ハウリングポイントの探し方など、色々ありましたので)。またいつでも気軽に声をかけてください。「なんとかしたい！」と思った時が、一番身につきます。

好奇心を持って向かっていけば、「どうぞ」と歓迎してくれる人が大勢いる。

あらためてサンクスの活動の幅広さを感じた一日でした。

<羽曳野市民フェスに参加して>

おかちゃん@ゴベック

ゴスペルを歌ったことも無かった私が、ゴベックに入って8ヶ月。

あれよあれよという間に3回目のライブでした。音も歌詞もなかなか覚えられなくて、メンバーの方々にご迷惑をおかけしないようにと必死の8ヶ月でした。でも最近、この年齢になっても頑張れば覚えられるのだと、ちょっとうれしい気持ちです

羽曳野市民フェスは、6組出場で出番は最終組でした。初めての野外ステージで夜7:30から、ドキドキするやらワクワクするやら、しかもソロも初めて、漫才もあるしで頭はバニック(>_<)

そんな中、他の出演者の演奏を聴いたり、メンバーのライブを楽しもうという気持ちにも後押しされてステージに上がると、幸いにもライトでお客様は見えなかったので「行ってしまえ」精神で行ってしまっていました。

3回目のライブで初めてみんなで歌うことの楽しさと充実感を味わうことが出来ました。久しぶりの充実感でした...JUNNKO先生の情熱的なご指導、メンバーの方々との熱いもの！みんな歌が大好きで、このメンバーが大好きで、笑顔で同じ方向を向いている。みんなで一つのものを作り上げる。遠い昔、青春時代に置いてきてしまった感動を思い出しました。

今、メンバーと一緒に歌えることに感謝し、益々歌も自分も磨いていきたいと思えます。

関西ゴスペルフェスティバル5月4日於・ATCには
“はれたん”“ゴベック”合同でサンクスエイジングゴスペルカンパニーとして出演いたしました。

●とっても楽しく歌えました うっちゃん@ゴベック

5月4日、はれたん&ゴベックで関西ゴスペルフェスティバルに参加させていただきました。ゴベックにとってはGW2回目のステージ、曲目も前々日に歌った中の3曲ということで、リラックス分前で会場入り。ステージを見て即座に立ち位置やマイクの配列を指示されるJUNNKO先生。ソロやMCが前に出やすかつ背の高さも考慮し、的確かつ瞬時に判断される頭のよさには感心しました。いざイベントが始まると噂には聞いていたけどレベルが高い！私たちが同じステージで歌っていいの？と一気に怖気づいてしまうほどの上手さ。

でも、サンクスらしさを出せればと気持ちを切り替えてステージに立ちました。初っ端、ソロマイクが入っていないというトラブルはありましたが、海をバックに色とりどりのカンガに身を包んで、思いっきりサンクスらしく楽しんで、とてもいい経験になりました。

応援に来て下さった皆様、本当にありがとうございました。

●ギャラリーからの関西ゴスペルフェス 高木かずみ@ゴスペル18

ゴベック、晴れたんの皆様、関西ゴスペルフェスティバルの出演おつかれさまでした。出演者のレベルが高くギャラリーのノリがとても良いフェスティバルだったという印象をもちました。海をバックにした素敵な舞台上で気持ちよさそうに歌っておられる様子に感動しました。ゴベック、晴れたんの合同チームであったため人数も多く迫力があり、舞台・ギャラリー・衣装・黒人さんが味方になって、(すみません、ある意味)ブラッシュアップよりよかつたかもです。たくさんの方がソロを歌われましたが、聞いている側にはとても楽しく、次はどんな人がどんな風にとワクワクしながら聞くことができました。皆さんソロがお上手でちょっとびっぴり。カンガの衣装もインパクトはあったと思いますが、派手すぎるという印象はありませんでした。明るい日差しによく映えていました。

私ものがんばりたいと思った1日でした。

●「関西ゴスペルフェスティバルに参加して」西澤由美@はれたん

晴天に恵まれ、海をバックに気持ち良く。

とイメージして会場のATCに着くと、案外風が強くて肌寒い。衣装はカンガで結構肌を露出系。大丈夫かな、と少し不安になるも、出番が近づくと太陽も見方をしてくれ、気持ちも高ぶったからかちょうどいい感じでステージに。

今回は「ゴベック」と「はれたん」が合体。

練習も何度か合同でさせて頂き、いつもとは違った雰囲気でもとても楽しかったです。

同じ曲でも表現の仕方が少し違うように感じたり、とても良い経験になったと思います。

そして本番は、野外で思いっきり歌うのは本当に気持ちがいい。

錚々たる方達がたくさん出演されているフェスでしたが、元氣と楽しさは伝わったのではと思います。

昨年の夏から体調を崩し、しばらくお休みさせて頂き、久しぶりのステージが、こんなに楽しかったのもJUNNKO先生やサンクスの皆さんのお陰だと感謝すると共に、もっと練習しようという気持ちになりました。

★7月4日(金) <だっこレッスンにて> レコーディング向けソリストオーディション

★7月6日(日)13:40~14:00 <はれたん出演> 第40回住之江まつり 於:住之江区民ホール(区役所2階)

★7月12日(土)15:00~15:15 <だっこでゴスペル出演> 吹田市民ふれあいフェスティバル 於:吹田メシアター中ホール ※入場無料、イベントのトリで出演です。応援お願いします!

★7月14日~15日 <Talking Gospel合宿> 強化合宿・ソリストオーディション・総会 於:箕面山荘風の杜

★7月20日(日)10:30~12:30 <サンクスの特別講座> カサンドラピーク先生1Dayワークショップ 於:ゆいぴあ6F多目的ホール

★7月24日(木) <ゴベックレッスンにて> レコーディング向けソリストオーディション

★7月25日(金)13:20~13:50 <だっこでゴスペル出演> 於:山五公民館1F ※一般入場はできません。

★7月25日(金)14:30~15:00 <ゴスペル18出演> 老人ホーム夏祭り慰問ライブ 於:シニアハウス花みずき ※一般入場はできません。

★7月28日~29日 <だっこでゴスペル交流キャンプ> 於:吹田わくわくの郷

★8月3日(日)午後 <Talking Gospel出演> 城東区第6回合唱祭 於:城東区民ホール ※入場無料

●4月26日「ゆいびあ」にて行われました。サンクスの総会議事録です。 《2014 サンクス・エイジング・ゴスペルカンパニー 総会議事録》

① 2013年度活動報告及び決算報告

◆活動報告・・・ラモ理事長より

サンクスとして2013年度は以下の活動が充実して行われました。

・6月9日 Brush Upゴスペルライブ2013開催

・11月7日 サンクスパーティー開催

・約3～4ヶ月に1度、JUNKO先生、常任理事によりサンクスNEWS発行。

・みいちゃん@だっこにより、サンクスのフライヤー作成。メンバーの協力により初版1000部は配布済で、第二版を2000部増刷。

・WEBデザイナー児島さんご指導の下、たかさん@だっこ、みいちゃん@だっこによりサンクスHP随時更新中。

・あっさー@はれたんをはじめとし、各クワイヤーステマネのスキルアップ。

・クワイヤーコラボでのステージ出演。

◆決算報告・・・たっかん会計秘書より

・会費支払方法の説明

4月中に各クワイヤーで本年度の会費一人1,200円を集金し、5月末までにサンクスの口座へまとめて入金。途中入会の方の分は各クワイヤーで集金・保管して頂き、12月末までの分をまとめて12月に入金。年明けの入会分は、月割計算にて300円、200円、100円を3月末までにまとめて入金して下さい。

要約すると、4月時点の会員数×1,200円を5月中に振り込み。途中入会をまとめて12月中に振り込み。年明けの入会分はまとめて3月中に振り込み。

・各イベントで出た黒字・・・今後のサンクスイベント(Brush Upライブや今後の新イベント)開催の助けになるよう、繰越金として貯めておく。また、出演で頂いたギャランティは社会に還元する用途に使用するため、別計算で繰り越しておく。用途は常任理事会で適宜検討する。

② 常任理事・理事選出・承認・新理事抱負

常任理事は任期の3年を終えましたが、サンクス代表JUNKO先生の推薦、本人の承認のもと、引き続き現在のメンバーで理事の皆様承認をいただきました。

◆常任理事

理事長 綾井太郎 (ゴベック) 副理事長 生駒明美 (Talking Gospel) 坪野みゆき(はれたん)
会計秘書 高橋静子 (ゴスペル18) 会計監事 檜垣美紀 (だっこでゴスペル)

◆理事

・ゴベック 山崎 明 メンバー31名。

5月4日羽曳野でのステージ、5月6日ATCにて関西ゴスペル出演(はれたんとコラボ)

・はれたん 苗村 留美 メンバー14名。

5月6日、ゴベックとコラボで関西ゴスペル出演。メンバー募集強化中!

・TG 友田 良子 メンバー32名。

現在大阪産業創造館にてレッスン。

7月合宿。9月レコーディング(ふるさと、Deep River)。10月吹田ゴスペルフェス、ジャズフェス、11月加古川ニッケコンテスト出演予定。

・G18 木下 新二 メンバー22名。

入会資格を50歳以上に変更。自主練の強化中。吹田広報へ掲載。

5月25日吹田ボランティアフェス、7月9日吹田演芸会、7月25日老人ホームボランティアへ出演予定。

・だっこでゴスペル 小林葉子 メンバー大人33名子ども53名。休会10名ほど。

7月吹田ふれあいフェス出演予定。9月レコーディング。

③ 規約変更決議

前年度より数ヶ所簡単な表記の変更あり。サンクスHPへ掲載予定。

④ 2014年度事業計画・抱負

◆サンクス代表JUNKO先生より

①今年度は、次回Brush Upの更なるレベルアップのため、各クワイヤーの実力の充実とチームワークを深める年にしたい。その一環として今年～来年にかけてレコーディング実習を開催する。

またコンテストへのチャレンジや、いろいろなステージへの出演、他グループとのタイアップなども積極的にやっていきたい。

②メンバーには、サンクス以外のクワイヤーのステージを見たり、体験したこと、感じたことをブログやサンクスNEWSで是非共有してもらいたい。

また、私からもいろいろな情報を発信していくので、講師ブログ(http://yaplog.jp/gospel_junko/)やサンクスNEWSにもしっかり目を通してほしい。

③自主練習が各クワイヤー定着してきたことはメンバーみんなの成果であり宝である。

自主練のやり方はクワイヤーの状況により、常に吟味していく必要があるので、

アドバイスが必要な時は聞いてください。またクワイヤー間でもやり方を情報交換してみましょう。

④来年の春には、2016年のBrush Up実行委員会を立ち上げます。みなさん、ころしてね。

参加者・・・JUNKO先生

常任理事(ラモ理事長@ゴベック・生駒副理事長@TG・つぼち副理事長@はれたん・たっかん会計秘書@G18・みき会計監事@だっこ)

理事=各クワイヤー代表(山崎さん@ゴベック・るみちゃん@はれたん・友田さん@TG・木下さん@G18・葉子さん@だっこは欠席)

角谷さん@ゴベック副代表・三谷さん@TG副代表・めぐめぐ@だっこ副代表・れいちゃん@だっこ副代表・たかさん@だっこサンクスHP担当・みいちゃん@だっこサンクスHP担当・あっさー@はれたんサンクステマネ

JUNKO先生のワンポイントレッスン Vol.4 上達へのビジョン

「全然上達せーへん」と言ったことのある人、どれくらいいますか～？はい、手をあげて～！では、歌が上手くなるというのを、みなさんはどうとらえているのでしょうか。茶道を習ったら、お手前の知識がつくでしょう。着付け教室にいったら、とりあえず自分で着物が着れるようになるでしょう。英会話を勉強したら、話せる単語は増えていくでしょう。ゴスペルを習ったら、過去に英語を歌ったことのない方でもとりあえずは英語で歌える曲が増えていくでしょう。しかし、どんな分野でも求める芯はもっと深いのです。

ゴスペルを習っているうちに、遅かれ早かれ「もっと声量をあげたい」「もっと太い声をだしたい」「もっと響く声になりたい」「もっと地声で高い音を歌いたい」「もっとネイティブのような発音になりたい」と思うようになります。これらすべては、実は口や喉、声帯だけでは解決できず、それを適えるような体づくりが必要になってきます。こう話すピンとくる人はいるでしょう。野球選手、フィギュアスケーター、お相撲さんなど、様々な分野で活躍する競技者は、長い年月をかけてそれに適した体づくりを目指します。自分という道具を磨くのです。歌もその競技者となら変わりはありません。つまり、自分の変化には最低でも数ヶ月単位の時間がかかり、その変化(上達)はとてもセンシティブなものであったりします。上達への手がかりは、まず自分の視野をその方向に変えられること。そうでないと、自分の繊細な変化に気づきません。

先日ATCで開催された、関西ゴスペルフェスティバル。出演者の多くは、十年以上キャリアのあるゴスペルシンガー達でした。その方達がこれまでずっとゴスペルを続けられている理由、徐々に上達している理由は、そんな繊細で微妙な自分の変化に気づき、それを糧にひとつづつステップを上がっているからです。数ヶ月単位の視野を持って、自分の変化、仲間の変化に敏感になってみてください。



《編集後記》

先日の常任理事会は、TG&ゴベックメンバーの尼丁さんの農園でのお芋ほりに参加させていただき、その傍らで行いました。尼丁さんご夫婦のお陰で楽しい一日を過ごさせていただきました。ありがとうございます。

改めてサンクスで歌以外のことも色んな経験が出来るんだな～と思いました。

現在、はれたんはメンバーがなかなか増えず存亡の危機で皆様にもお気遣い、ご配慮を頂きメンバー一同大変感謝しております。今後もサンクスの皆様と一緒に歌って沢山の思い出を作っていきたいと思っていますので、なんとかメンバーを増やせるよう募集活動頑張ります！ つぼち@はれたん